

やりたいを、 見つけたい。

卒業生と話して、自分の可能性を広げる



＼オンライン開催／

学生 300 人、卒業生 100 人の参加する
学内最大規模のイベント

お申込みはこちら



12/5【土】

(12:30 受付開始) 13:00-17:30

第一部は卒業生によるディスカッションを
第二部は卒業生と自由に交流できる会
を開く構成となっております。

備考：参加無料・服装自由

対象：主対象は、学部1・2年生ですが、
それ以外の学年も参加可です。

お問い合わせ：03-5841-2650
(東京大学キャリアサポート室)

主催：東京大学・東大ドリームネット・東京大学三四郎会



東京大学三四郎会

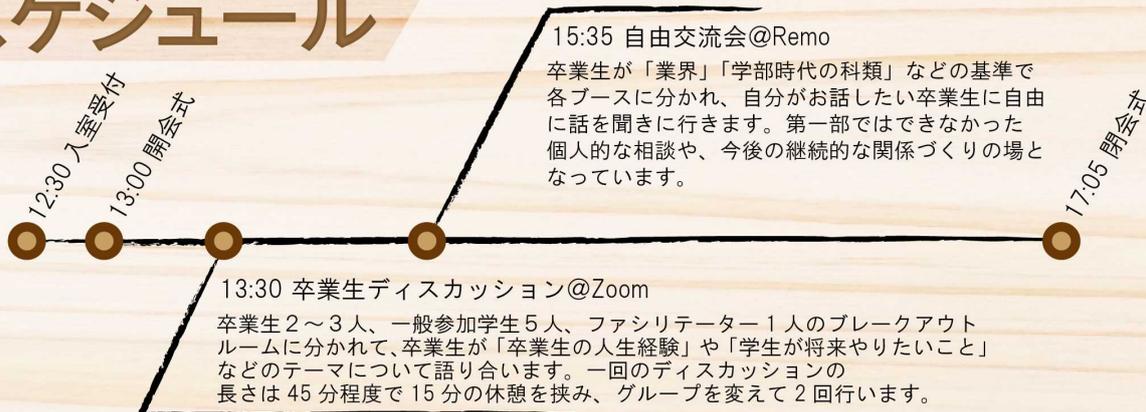
交流会

とは

現役東大生が、様々な経験を持った東大卒業生と、本音で語り合うことで考えを深めます。
2005年に当時の小宮山総長の下でスタートし、東大ドリームネットが東京大学・東大三四郎会と共同で企画・運営する東大生のためのプロジェクトです。今年で16年目、今回で第30回を迎えました。
例年は、対面で学生300人・卒業生120人が集うイベントですが、今回は社会情勢を考慮し、ZoomとRemoを使用しオンライン開催といたします。
社会の第一線で活躍する卒業生と全力でぶつかりたい学生の参加をお待ちしております。

スケジュール

timelime



timelime

参加者の声

今までなんとなくいいと思っていたことをいい意味で破壊された。(文科三類)

自分があまりに受動的であることを再認識し、その時々自分の志向を大切にしたいと思った。(文科一類)

『大切にしたい事は自分の中にある、今まで費やしてきた時間がおおいものが興味があることである』
ということに気付くことができた。(理科二類)

real opinion

ツール

自由交流会での使用ツール
Remoについて

4〜6人ほどのテーブル内で自由に話ができます。テーブル間の移動も簡単で、話をしたい卒業生とのトークをお楽しみください。

詳細は申し込み完了時に届くメールをご覧ください。

漆原 茂

工学部卒。1989年スタンフォード大学客員研究員。
2000年、先端のビジネスとITの融合を目指してウルシステムズ(株)を起業、2006年にJASDAQ上場。
エンジニアとして革新的技術を愛し、戦略的ITの実現に取り組む。

「テクノロジーの未来には無限の可能性が広がっています。自分たちがワクワクするような世界を実現しましょう。」



卒業生の声

牛神 慧史

経済学部卒。東京大学大学院公共政策学教育部修了後、メガバンクにて国内・海外営業に従事。現在は政府系金融機関において、金融面からの日本企業の海外展開支援に取り組む。

「学生の時に思っていた以上に、社会人になると仕事を通じて様々な刺激的且つ面白い経験を出来るなど感じています。学生の皆さんが卒業後の数十年というアセットを活用してどの分野で楽しみたいと思うのか、多種多様なバックグラウンド・価値観を持つ卒業生と話す中で、考えるきっかけを得て貰えると嬉しいです。」

参加卒業生の一部に話を聞きました



鈴木 規悦

文学部卒。サントリー食品インターナショナル(株)にて営業・企画を経て、タイのグループ企業に出向中。デジタルマーケティングに携わる。SNSユーザーの行動分析記事執筆等、フリーコラムニストとしても活動。

「自分の可能性を広げる、自分が成し遂げたいことを知る。卒業生がいまどんな場所、何を考え、何をしているのかを知ることはその第一歩です。ここでの出会いが、きっとあなたの人生の『きっかけ』になります。」

